

ローンサービス規定

第 1 条（適用範囲）

本規定は、セブン銀行（以下「当社」といいます。）が指定した保証会社の保証に基づきカードローン（以下「ローンサービス」といいます。）を利用されるお客さまにのみ適用されます。

第 2 条（契約の成立）

ローンサービス契約（以下「本契約」といいます。）は、一人一契約とし、当社がお客さまからのお申込みを審査のうえ承諾し、当社所定の手続きを行った時点で成立します。

第 3 条（取引方法）

1. ローンサービス取引（以下「本取引」といいます。）は、セブン銀行口座を開設した際に貸与するキャッシュカードまたは当社所定のスマートフォンアプリを使用するカードローン取引とし、小切手・手形の振出し・引受けおよび各種口座振替はお取り扱いできません。
2. 本契約に基づくお借入れまたはご返済は、当社の現金自動預払機（以下「ATM」といいます。）およびダイレクトバンキングサービスを利用した払戻し・お預入れまたはお振込みにより行うことができます。取引時は、「キャッシュカード規定」および「スマホATM規定」が準用されるものとします。ただし、キャッシュカード規定第1条第1項（1）、第5条、第10条については、この限りではありません。また、ATMでの1日あたりの借入可能額は、キャッシュカード規定に定める引出限度額の範囲内とし、払戻金額に合算されます。
3. 本契約に基づくお借入れは、第4条に定める契約期限内で、第5条に定める利用限度額を超えない範囲で繰返しご利用になれるものとします。
4. 本契約に基づくお借入れは、事業性資金としてご利用になれないものとします。

第 4 条（契約期限）

1. 本契約の期限は、契約成立日からその1年後の応当月末日とします。
2. 前項の期限までにお客さままたは当社（以下「当事者」といいます。）の一方から書面により契約期限を延長しない旨の申出がない場合は、契約期限を1年延長するものとし、その後も同様とします。
3. 本契約の期限までに当事者の一方から書面により契約期限を延長しない旨の申出がなされた場合の取扱いは、次のとおりとします。
 - （1）契約期限の翌日以降は、本契約に基づくお借入れはできないものとします。
 - （2）契約期限までに本契約に基づく借入残高および利息を全額返済（以下「完済」といいます。）するものとし、完済後本契約は解約されるものとします。
 - （3）契約期限までにお客さまが完済されない場合においても、当社が特に認めたときは、完済まで本規定に従い返済し、完済後本契約は解約されるものとします。

第 5 条（利用限度額）

1. 本取引の利用限度額は、当社が承認し、通知した金額とします。なお、当社がやむをえないものと認めてお客さまが利用限度額を超えてお借入れした場合にも、本規定を適用するものとします。
2. 当社は、前項にかかわらず、利用限度額を変更できるものとします。この場合、当社はその旨をお客さまに当社所定の方法により通知するものとします。
3. お客さまが次の各号のいずれかに該当した場合、当社はお客さまに通知することなく、利用限度額を減額（利用限度額を0円にすることを含みます。）できるものとします。
 - (1) お客さまが本規定に違反した場合、または債務不履行があった場合
 - (2) お客さまの信用状況に関する当社および保証会社の審査により、利用限度額の減額が必要と認められた場合
4. 前項により利用限度額を減額した後に、お客さまの信用状況に関する当社および保証会社の審査により相当と認められた場合は、お客さまに通知することなく、減額前の利用限度額を上限として利用限度額を増額できるものとします。

第 6 条（利息）

1. 本取引の利息は、付利単位を100円とし、前回返済日から当該返済日前日までの日々の最終借入残高に対して当社所定の利率・方法により、1年を365日として日割で計算します。利息は、約定返済日に借入残高に組入れる（以下「元加」といいます。）こととします（本条でいう「約定返済日」とは、第7条で定める約定返済日をいいます）。
2. 当社は、金融情勢の変化、その他相当の事由がある場合に、借入利率を変更できるものとします。変更後の借入利率は、次の約定返済日から適用されるものとします。当社は、変更内容を当社ホームページに掲載することによりお客さまに通知するものとし、書面による通知は行いません。
3. 利用限度額の変更に伴い借入利率が変更となる場合、変更後の借入利率は利用限度額の変更契約日から適用されるものとします。

第 7 条（約定返済）

1. お客さまは、月々の返済日（以下「約定返済日」といいます。）に月々の返済金額（以下「約定返済金額」といいます。）を返済するものとします。
2. 約定返済日は、以下のとおりとします。
 - (1) 本契約申込時に設定した当社所定の日を約定返済日とします。なお、約定返済日が土・日・祝日・その他法令で定められた銀行の休日にあたる場合は、次の窓口営業日が返済日となります。
 - (2) お客さまが初回借入れを行った場合、その後に到来する最初の約定返済日においては元加のみ行うこととし、次の約定返済日より返済を行うものとします。なお、完済後に借入れを行った場合も初回借入れとみなします。ただし、お客さまの初回借入れが約定返済日当日の場合は、翌月の約定返済日より返済を行うものとします。
3. 約定返済金額は、以下のとおりとします。ただし、約定返済が遅延している場合は、当社所定の方法により計算できるものとします。
 - (1) 前月の約定返済日の利用残高に応じた下表の約定返済金額。

前月の約定返済日の利用残高	月々の返済額（約定返済金額）
10万円以下	2,000円
10万円超 20万円以下	4,000円
20万円超 40万円以下	6,000円
40万円超 60万円以下	8,000円
60万円超 80万円以下	10,000円
80万円超 100万円以下	15,000円
100万円超 150万円以下	20,000円
150万円超 200万円以下	25,000円
200万円超	35,000円

（2）次の〈1〉、〈2〉のいずれかが（1）より少ない場合は、その〈1〉か〈2〉の少ない方の金額

〈1〉前月の約定返済日の最終借入残高

〈2〉当月の約定返済日前日の最終借入残高とそれまでの利息の合計額4. 当社は、前項（1）の約定返済金額を変更できるものとし、この場合には、当社は変更内容をお客さまに当社所定の方法により通知するものとします。

- 当社は、約定返済日に払戻請求書によらずお客さまのセブン銀行口座の普通預金（以下「返済用口座」といいます。）より約定返済金額を自動的に引落とし、返済にあてるものとします。
- 約定返済日時点の返済用口座の残高が約定返済金額に満たない場合は、当社は返済にあてる取扱いはしないものとし、返済用口座の残高が約定返済金額以上となった時点で自動的に約定返済金額を引落とし、返済にあてるものとします。なお、複数月の約定返済が遅延している場合は、最初に遅延した約定返済金額より順次引落としのうえ、返済にあてるものとします。
- お客さまに他の支払請求または他の約定返済がある場合には、支払いまたは返済の順序・充当は当社が任意に決めることができるものとします。

第 8 条（任意返済）

- お客さまは約定返済のほか、ATMおよびダイレクトバンキングサービスを利用して、随時ご返済（以下「任意返済」といいます。）いただけます。この場合、当社が適当と認める順序・方法により充当できるものとします。
- ATMにおける現金での任意返済において、その入金額が借入残高および利息額を超える場合には、その超過金額は返済用口座へ入金するものとします。
- 次の各号に該当する場合は、任意返済はできないものとします。
 - 第7条に定める約定返済が履行されない場合
 - 当社所定の定めにて任意返済をできないものとする場合

第 9 条（期限の利益の喪失）

1. お客さまが次の各号のいずれかに該当した場合は、当社からの通知・催告等がなくても、本契約による一切の債務について期限の利益を失うこととし、ただちに債務を全額返済するものとします。

(1) 当月の約定返済金額の支払いを遅延し、翌々月の約定返済日の15日後までに遅延している当該月の約定返済金額を支払わなかった場合

(2) お支払いの停止または破産、強制執行、特定調停もしくは民事再生手続開始のお申立てがあった場合、または任意整理を開始した場合

(3) 手形交換所または電子債権記録機関の取引停止処分を受けた場合

(4) 預金その他の当社に対する債権について、仮差押、保全差押または差押の命令の通知が発送された場合

(5) 本契約による債務につき、当社所定の保証会社より保証の取消し、解約の申出があった場合

(6) 本契約による債務に限らず、当社に対する債務の1つでも期限の利益を喪失した場合

(7) 住所変更の届出を怠るなどお客さまの責に帰すべき事由により、当社からの通知がお届けの住所に到達せず所在が不明となった場合

2. お客さまが次の各号のいずれかに該当した場合は、当社からの請求によって、本契約による一切の債務について期限の利益を失うこととし、当社の定めにより、ただちに債務を全額返済するものとします。

(1) 当社との取引規定の1つでも違反した場合

(2) 当社に対する債務の1つでも期限に履行しなかった場合

(3) 当社に対し虚偽の情報提供または報告をした場合

(4) 前各号のほか、お客さまの信用状況に著しい変化が生じるなど、借入残高および利息のご返済ができなくなる相当の事由が生じた場合

3. 前項の当社からの請求において、住所変更の届出を怠るなどお客さまの責に帰すべき事由により延着しまたは到達しなかった場合でも、通常到達すべきときに期限の利益が失われたものとします。

第10条（反社会的勢力の排除）

1. お客さまは、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業構成員、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等構成員、その他これらに準ずる者（これらの者を以下「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

(1) 暴力団員等（暴力団員等を（準）構成員とする団体、企業その他の集団を含みます。本項において以下同じ。）が経営を支配していると認められる関係を有すること

(2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

(3) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

(4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

(5) 経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. お客さまは、自らまたは第三者を利用して次の各号の1つにでも該当する行為を行わないことを確約するものとします。

(1) 暴力的な要求行為

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為

(3) 本取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当社の信用を毀損し、または当社の業務を妨害する行為

(5) その他(1)～(4)に準ずる行為

3. お客さまは、次の各号のいずれかに該当した場合は、当社からの請求によって、本契約による一切の債務について期限の利益を失うこととし、当社の定めにより、ただちに債務を全額返済するものとします。

(1) お客さまが本契約申込時にした表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合

(2) お客さまが、暴力団員等または第1項各号のいずれかに該当したことが判明した場合

(3) お客さまが、前項各号のいずれかに該当する行為を行ったことが判明した場合

4. 前項の規定の適用により、お客さまに損害が生じた場合にも、当社になんらの請求をしません。また、当社に損害が生じたときは、お客さまがその責任を負います。

5. 第3項の当社からの請求において、住所変更の届出を怠るなどお客さまの責に帰すべき事由により延着しまたは到達しなかった場合でも、通常到達すべきときに期限の利益が失われたものとします。

第11条（新規借入れの停止、解約）

1. 当社は契約期限内であっても、お客さまの年齢が71歳になる誕生日が属する月の翌月1日より新規借入れを停止することとします。なお、お客さまは第7条および第8条の定めによる返済方法にて返済するものとし、完済後、本契約は解約されるものとします。

2. お客さまが第9条第1項各号または第2項各号のいずれか1つでも該当した場合には、当社はいつでも新規借入れを停止し、または本契約を解約できるものとします。

3. 次の各号のいずれかに該当した場合は、本契約は解約されるものとします。ただし、当社が認めた場合はこの限りではないものとします。

(1) 契約期限が到来した場合

(2) お客さまが本契約による債務を完済し、解約を希望される場合

(3) 返済用口座が解約された場合

(4) お客さまが第10条第3項各号のいずれかに該当し、当社が解約を申出た場合

(5) 当社所定の定めにて解約が必要と認められた場合

4. お客さまより解約を希望される場合は、当社の定めにより解約の手続きを行うものとし、または当社より解約を行う場合も同様とします。

第12条（当社による相殺）

1. 当社は、お客さまが本契約による債務を履行しなければならない場合には、その債務である借入残高および利息とお客さまの当社における預金その他債権とを、その債権の期限にかかわらず、いつでも相殺できるものとします。この場合は、当社は書面により通知するものとします。
2. 前項により当社が相殺する場合は、その債務である借入残高の利息の計算期間は、相殺実行の日までとし、預金その他の債権の利率については当社の定めによるものとします。

第13条（お客さまからの相殺）

1. お客さまは、本契約による債務と支払期にあるお客さまの預金その他債権とを、その債務の返済期限が未到来であっても相殺できるものとします。なお、当社への相殺通知は書面によるものとし、相殺の手続きは当社所定の方法により行うこととします。
2. 前項により相殺する場合は、その債務である借入残高の利息の計算期間は、相殺実行の日までとし、預金その他の債権の利率については当社の定めによるものとします。
3. お客さまの預金その他債権が本契約による債務全額を返済するに足りない場合は、相殺を行わないものとします。

第14条（債務の返済等にあてる順序）

1. 第12条により相殺を行う場合に、お客さまが本契約による債務のほかに当社に他の債務があるときは、当社は債権保全上の事由により、期限の到来の有無にかかわらず、どの債務との相殺にあてるかを指定できるものとし、お客さまはその指定について異議を述べないものとします。
2. 第13条により相殺を行う場合に、お客さまが本契約による債務のほかに当社に他の債務があるときは、どの債務の返済または相殺にあてるかを事前に書面による通知にてご指定いただけるものとします。なお、お客さまからどの債務の返済または相殺にあてるかご指定がなかった場合は、当社が指定できるものとし、お客さまはその指定について異議を述べないものとします。
3. 前項のお客さまからのご指定により、債権保全上支障が生じるおそれがあると判断した場合は、当社は遅滞なく異議を述べ、返済または相殺する債務を指定できるものとします。
4. 当社の指定にて相殺するお客さまの債務は、その期限が到来したものとします。

第15条（免責事項）

1. 災害・事変・戦争、またはシステムの運営において相当の安全対策を講じたにもかかわらず、端末機またはコンピュータ等に障害が生じ、電子的手段による本契約を証明する電子契約データが消滅・損傷した場合は、当社の帳簿・伝票等の記録を正当なものとして取扱うものとします。なお、お客さまは当社からの請求があればただちに代替りの証書等を差し入れるものとします。
2. やむをえない事由によるATM、通信回線、コンピュータ等の障害または災害・事変・戦争、裁判所等公的機関の措置等の事由により取引に遅延・不能等が生じた場合は、それによって生じた損害について当社は責任を負いません。

第16条（費用の負担）

本取引に関して当社の権利の行使もしくは保全に要した費用は、お客さまが負担されるものとします。

第17条（報告・調査）

1. 当社が債権保全上必要と認める情報の提供または報告を求めたときは、お客さまはただちにこれに応じるものとします。
2. お客さまの信用状況について重大な変化を生じたとき、または生じるおそれがあるときは、当社からの請求がなくてもお客さまはただちに報告するものとします。

第18条（管理・回収業務の委託）

当社は、本契約に伴う債権の管理・回収業務を「債権管理回収業に関する特別措置法」に基づき法務大臣より営業許可を受けた債権回収会社に委託できるものとします。

第19条（債権の譲渡）

1. 当社は、本契約によりお客さまに対して有する債権を他の金融機関などに譲渡できるものとします。
2. お客さまは、本契約に基づく地位および当社に対して有する権利義務を第三者に譲渡することはできないものとします。

第20条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本規定の準拠法は日本法とします。
2. 本規定に関する訴訟については、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

第21条（規定の準用）

本規定に定めのない事項については、当社の他の規定、規則等の定めるところによるものとします。

第22条（規定の変更）

1. 本規定の各条項その他の条件は、金融情勢の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、当社ホームページへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。
2. 前項の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとします。

（2024年3月27日改定）

Loan Service Terms and Conditions

Article 1 (Scope of Application)

These Terms and Conditions shall apply only to the customers using a card loan service (hereinafter referred to as the “Loan Service”) secured by a guarantee provided by the guarantee company designated by Seven Bank (hereinafter referred to as the “Bank”).

Article 2 (Conclusion of Agreement)

There shall be one Loan Service Agreement (hereinafter referred to as this “Agreement”) for each customer, and this Agreement shall be concluded upon the Bank examining and approving the customer’s application, and completing its prescribed procedures.

Article 3 (Method of Transaction)

1. A transaction of the Loan Service (hereinafter referred to as the “Transaction”) shall be a card loan transaction using a cash card lent out by the Bank upon the opening of a Seven Bank Account or the Bank's prescribed smartphone application, and no Transaction may be conducted through the drawing or underwriting of checks or bills, or other various account transfers.

2. Borrowings and repayments under this Agreement may be made through withdrawals, deposits or transfers using the Bank’s automatic teller machines (hereinafter referred to as the “ATMs”) or using the Bank’s direct banking service. The “Cash Card Terms and Conditions” and "Smartphone ATM Terms and Conditions " shall apply mutatis mutandis to the Transactions; save for Article 1, Paragraph 1 (1), Article 5, and Article 10 of the Cash Card Terms and Conditions.

Moreover, the borrowing limit per day with ATMs shall be within the withdrawable amount set forth in the Cash Card Terms and Conditions, and the borrowed amount shall be added to withdrawn amount.

3. Borrowings under this Agreement may be repeatedly made during the contract term set forth in Article 4 and within the borrowing limit set forth in Article 5.

4. Borrowings made under this Agreement may not be used as business funds.

Article 4 (Contract Term)

1. The term of this Agreement shall be from the date when this Agreement is concluded to the last day of the corresponding month one (1) year thereafter.

2. If neither the customer nor the Bank (hereinafter referred to as the “Party”) indicates an intention not to extend the contract term in writing before the expiration of the contract term set forth in the immediately preceding paragraph, this Agreement shall be extended for one (1) year, and the same shall apply to any subsequent terms.

3. If either Party indicates an intention not to extend the contract term in writing before the expiration of the term of this Agreement, the following provisions shall apply.

(1) The customer may not make any borrowing under this Agreement on and after the day following the expiration of the contract term.

(2) The customer shall repay the entire amount of the loan balance and interest (hereinafter referred to as the “Full Repayment”) prior to the expiration of the contract term, and this Agreement shall be terminated after the Full Repayment.

(3) Even in cases where the customer fails to make the Full Repayment prior to the expiration of the contract term, if the Bank particularly deems it necessary or appropriate, the customer shall make repayment according to these Terms and Conditions until the Full Repayment, and this Agreement shall be terminated upon the Full Repayment.

Article 5 (Borrowing Limit)

1. The borrowing limit of Transactions shall be the amount approved and notified by the Bank. For the avoidance of doubt, these Terms and Conditions shall also apply to cases where the customer makes a borrowing beyond the borrowing limit with the Bank’s confirmation that such borrowing is inevitable.

2. Notwithstanding the immediately preceding paragraph, the Bank may change the borrowing limit. In such case, the Bank shall notify the customer of such change according to the Bank’s prescribed method.

3. If the customer falls under any one of the following items, the Bank may reduce the borrowing limit (even to zero (0) Yen) without being required to give any notice to the customer:

(1) the customer breaches these Terms and Conditions or falls into default; or

(2) it is deemed that a reduction of the borrowing limit is required based on the outcome of any examination by the Bank and the guarantee company concerning the customer’s credit status.

4. If, after the borrowing limit is reduced pursuant to the immediately preceding paragraph, a recovery of the reduced borrowing limit is deemed to be appropriate based on the outcome of any examination by the Bank and the guarantee company concerning the customer’s credit status, the Bank may increase the borrowing limit, but only up to the original pre-reduction borrowing limit, without being required to give any notice to the customer.

Article 6 (Interest)

1. Interest on a Transaction shall accrue in units of 100 Yen, and be calculated based on the Bank’s prescribed interest rate and in the manner designated by the Bank, on a daily pro-rated basis of 365 days per year, in respect of the daily final loan balance during the period from the last repayment date to the day immediately preceding the relevant repayment date. Interest accrued shall be incorporated into the loan balance on the Scheduled Repayment Date (such incorporation is hereinafter referred to as “Interest Capitalization”) (the term “Scheduled Repayment Date” as used in this article shall have the same meaning as defined in Article 7).

2. The Bank may change the loan interest rate if there is any change in the financial conditions or any other due cause. The new loan interest rate shall apply from the immediately following Scheduled Repayment Date. The Bank shall notify the customers of such change by way of posting a notice on the Bank’s website, and no individual written notice shall be sent to each customer.

3. If the loan interest rate is changed along with the change of the borrowing limit, the new loan interest

rate shall apply from the date of contract for the change of the borrowing limit.

Article 7 (Scheduled Repayment)

1. The customer shall repay the monthly repayment amount (hereinafter referred to as the “Scheduled Repayment Amount”) on each monthly repayment date (hereinafter referred to as the “Scheduled Repayment Date”).

2. The Scheduled Repayment Date shall be as follows:

(1) The Bank’s prescribed date that was designated at the time of application for this Agreement shall be the Scheduled Repayment Date. If a Scheduled Repayment Date falls on a Saturday, Sunday, national holiday or other non-business days of banks as set forth in the applicable laws and ordinances, then the immediately following business day of service counters shall be the repayment date.

(2) When the customer makes an initial borrowing, only the Interest Capitalization shall be made on the first Scheduled Repayment Date that comes after such borrowing, and repayment shall be made from the immediately following Scheduled Repayment Date. For the avoidance of doubt, any borrowing made after the Full Repayment shall also be deemed to constitute an “initial borrowing”; provided, however, that, if the customer’s initial borrowing falls on a Scheduled Repayment Date, repayment shall be made from the Scheduled Repayment Date of the immediately following month.

3. The Scheduled Repayment Amount shall be as follows; provided, however, that, if any scheduled repayment is delayed, then the Bank may calculate the Scheduled Repayment Amount in the manner designated by the Bank:

(1) Scheduled Repayment Amount specified in the following table based on the loan balance as of the Scheduled Repayment Date in the preceding month

Loan balance as of the Scheduled Repayment Date in the preceding month	Monthly repayment amount (Scheduled Repayment Amount)
Not more than 100,000 yen	2,000 yen
More than 100,000 yen but not more than 200,000 yen	4,000 yen
More than 200,000 yen but not more than 400,000 yen	6,000 yen
More than 400,000 yen but not more than 600,000 yen	8,000 yen
More than 600,000 yen but not more than 800,000 yen	10,000 yen
More than 800,000 yen but not more than 1,000,000 yen	15,000 yen
More than 1,000,000 yen but not more than 1,500,000 yen	20,000 yen
More than 1,500,000 yen but not more than 2,000,000 yen	25,000 yen

More than 2,000,000 yen	35,000 yen
-------------------------	------------

(2) If either <1> or <2> below is less than Item (1), then the lesser of such <1> or <2>:

<1> the final loan balance of the Scheduled Repayment Date of the immediately preceding month; or
 <2> the total amount of the final loan balance of the day immediately preceding the Scheduled Repayment Date of the current month and the interest accrued up to that time.

4. The Bank may change the Scheduled Repayment Amount set forth in Item (1) of the immediately preceding paragraph, in which case, the Bank shall notify the customers of such change in the manner designated by the Bank.

5. The Bank shall automatically withdraw the Scheduled Repayment Amount from the customer's ordinary deposits in his/her Seven Bank Account (hereinafter referred to as the "Repayment Account") on each Scheduled Repayment Date without being required to provide the customer with any written withdrawal request, and such withdrawn amount shall be appropriated to repayment.

6. If the balance of the Repayment Account as of any Scheduled Repayment Date is less than the Scheduled Repayment Amount, the Bank shall not take any action to appropriate any amount therein to repayment. When the balance of the Repayment Account reaches or exceeds the Scheduled Repayment Amount, the Bank shall automatically withdraw the Scheduled Repayment Amount and appropriate such withdrawn amount to repayment. For the avoidance of doubt, if the scheduled repayments to be made for two or more months are delayed, the Bank shall withdraw and appropriate amounts to such repayments in a sequential manner, starting with the first defaulted Scheduled Repayment Amount.

7. If the customer is subject to other claims of payment or other scheduled repayments, the order in which such payments and repayments shall be made and the manner in which the withdrawn amounts shall be appropriated may be determined by the Bank at its discretion.

Article 8 (Voluntary Repayment)

1. In addition to the scheduled repayments, a customer may make any repayment from time to time (hereinafter referred to as "Voluntary Repayment") through an ATM and/or the Bank's direct banking service. In such case, the amount so repaid may be appropriated in the order and manner deemed appropriate by the Bank.

2. In cases where the customer makes a Voluntary Repayment in cash through an ATM, if the amount so remitted exceeds the amount of loan balance and interest, the excess portion shall be remitted to the Repayment Account.

3. If the customer falls under any one of the following items, the customer may not make any Voluntary Repayment:

(1) the scheduled repayment(s) set forth in Article 7 has not been performed; or

(2) the customer is not entitled to make Voluntary Repayments under the rules prescribed by the Bank.

Article 9 (Acceleration)

1. If the customer falls under any one of the following items, an acceleration shall occur for all of the obligations under this Agreement even if there is no notice or request from the Bank, in which case, the customer shall immediately repay the entire amount of such obligations:

- (1) the scheduled repayment for the current month is delayed and the customer fails to pay the scheduled repayment for the relevant month that is in arrears by no later than the 15th day from the Scheduled Repayment Date of the month which is two months after the relevant month;
- (2) there occurs a suspension of payment or a petition is filed for bankruptcy, compulsory execution, special arbitration or commencement of civil rehabilitation proceedings, or a voluntary winding up is commenced;
- (3) a disposition for suspension of transactions is imposed by a bill clearinghouse or an electronic monetary claim recording institution;
- (4) a notice of an order for provisional attachment, preservative attachment or attachment is issued with respect to any deposit made with, or other claims owned against, the Bank;
- (5) the guarantee company designated by the Bank requests a cancellation or termination of any guarantee securing any of the obligations under this Agreement;
- (6) there occurs an acceleration for any of his/her obligations to the Bank, including, without limitation, the obligations under this Agreement; or
- (7) a notice from the Bank does not reach the customer's registered address and the customer's whereabouts become unclear, due to any reason attributable to the customer, such as the customer's failure to notify the Bank of a change of address.

2. If the customer falls under any one of the following items, an acceleration shall occur for all of the customer's obligations under this Agreement, in which case the customer shall immediately repay the entire amount of such obligations as prescribed by the Bank.

- (1) the customer breaches any of the terms and conditions of any transaction entered into with the Bank;
- (2) the customer fails to perform any one of his/her obligations to the Bank when due;
- (3) the customer provides false information or makes a false report to the Bank; or
- (4) in addition to each of the foregoing items, there arises a significant change in the customer's credit status or there arises any other due cause that makes it impossible for the customer to repay his/her loan balance and interest.

3. Even if the request by the Bank referred to in the immediately preceding paragraph is delayed or does not reach the customer due to any reason attributable to the customer, including the customer's failure to notify the Bank of a change of address, an acceleration shall occur at the time such request would have normally reached the customer.

Article 10 (Exclusion of Antisocial Forces)

1. The customer represents that he/she is not a member of an organized crime group; a person who was a member of an organized crime group at any time within the last five years; an associate member of

an organized crime group; a member of a firm affiliated with an organized crime group; a corporate extortionist, etc., a racketeering organization advocating a social campaign, etc., a member of a crime group specialized in intellectual crimes, etc., or any other person equivalent to any one of the foregoing (hereinafter collectively referred to as an “organized crime group member, etc.”) or a person falling under any one of the following items, and the customer undertakes that he/she will not become an organized crime group member, etc. or a person falling under any one of the following items at any time in the future:

(1) the customer has a relationship with an organized crime group member, etc. (including any organization, firm or group to which the said organized crime group member, etc. belongs in the capacity of a member or associate member; the same applies hereinafter in the following four items of this paragraph) in such a manner that the organized crime group member, etc. is recognized as controlling the customer’s management;

(2) the customer has a relationship with an organized crime group member, etc. in such a manner that the organized crime group member, etc. is recognized as being substantially involved in the customer’s management;

(3) the customer has a relationship with an organized crime group member, etc. in such a manner that the customer is recognized as unjustifiably exploiting the organized crime group member, etc. with the aim of pursuing illicit gains for the customer himself/herself or a third party or inflicting damage on a third party;

(4) the customer has a relationship with an organized crime group member, etc. in such a manner that the customer is recognized as providing funds etc. or extending support to the organized crime group member, etc.; or

(5) any individual substantially involved in the customer’s management has a socially unacceptable relationship with an organized crime group member, etc.

2. The customer undertakes not to conduct, or cause a third party to conduct, an act corresponding to any one of the following items:

(1) making a violent demand;

(2) making an unjustifiable demand beyond legal responsibility;

(3) using intimidation or violence in relation to any Transaction;

(4) discrediting the Bank or interfering with the Bank’s business by disseminating rumors, by using fraudulent means or by using force; or

(5) any other act equivalent to each of the foregoing.

3. If the customer falls under any one of the following items, an acceleration shall occur for all of the obligations under this Agreement, in which case the customer shall immediately repay the entire amount of such obligations as prescribed by the Bank:

(1) it is discovered that the customer has made a false notification concerning the representations and undertaking given at the time of application for this Agreement;

- (2) it is discovered that the customer is an organized crime group member, etc. or falls under any one of the items of Paragraph 1; or
- (3) it is discovered that the customer has conducted any act falling under any one of the items of Paragraph 2.
4. The customer shall not request the Bank to compensate for any damage incurred as a result of the application of any of the provisions set forth in Paragraph 3. If any damage is incurred by the Bank, the customer shall be liable to compensate the Bank for such damage.
5. Even in cases where the request by the Bank referred to in Paragraph 3 is delayed or does not reach the customer due to any reason attributable to the customer, including the customer's failure to report a change in address, an acceleration shall occur at the time that such request would have normally reached the customer.

Article 11 (Suspension of New Borrowings, Termination)

1. Even during the contract term, the Bank shall suspend any new borrowing on and after the 1st day of the month following the month in which the customer reaches the age of 71. The customer shall make repayments according to the repayment methods set forth in Articles 7 and 8, and this Agreement shall be terminated upon the Full Repayment by the customer.
2. If the customer falls under any item of Article 9, Paragraph 1 or 2, the Bank may suspend new borrowings or terminate this Agreement at any time.
3. If the customer falls under any one of the following items, this Agreement shall be terminated, unless otherwise agreed by the Bank:
- (1) the contract term of this Agreement expires;
 - (2) the customer achieves the Full Repayment of his/her obligations under this Agreement and requests the termination of this Agreement;
 - (3) the Repayment Account is terminated;
 - (4) the customer falls under any item of Article 10, Paragraph 3 and the Bank notifies the customer of its intention to terminate this Agreement; or
 - (5) it is deemed necessary to terminate this Agreement as prescribed by the Bank.
4. If a customer wishes to terminate this Agreement, the customer shall take the termination procedures as prescribed by the Bank, and the same shall also apply when the Bank terminates this Agreement.

Article 12 (Set-off by the Bank)

1. If a customer's obligation under this Agreement is due and payable by the customer, the Bank may at any time set off the customer's loan balance and interest in respect of such obligation against the customer's deposits with and other claims towards the Bank, regardless of the maturity of such claims. In such case, the Bank shall provide a written notice to the customer.
2. In cases where the Bank performs a set-off pursuant to the immediately preceding paragraph, the calculation period for the interest on the loan balance in respect of such obligation shall be the period up to the set-off execution date, and the interest rates of the deposits and other claims shall be as

prescribed by the Bank.

Article 13 (Set-off by the Customer)

1. The customer may set off his/her obligation under this Agreement against the customer's deposits and other claims towards the Bank which have become due and payable, even before such obligation becomes due and payable. The customer's set-off notice to the Bank shall be in writing, and the customer shall perform the set-off procedures in the manner designated by the Bank.
2. In cases where the customer performs a set-off pursuant to the immediately preceding paragraph, the calculation period for the interest on the loan balance in respect of such obligation shall be the period up to the set-off execution date, and the interest rates of the deposits and other claims shall be as prescribed by the Bank.
3. If the customer's deposits and other claims are insufficient to repay the entire amount of the obligations under this Agreement, no set-off shall be performed.

Article 14 (Order of Appropriation of Amounts to Repayment, etc.)

1. In cases where a set-off is performed pursuant to Article 12, if the customer owes other obligations to the Bank in addition to the obligations under this Agreement, the Bank may designate which obligation should be set off, on the grounds of preservation of claims and regardless of the maturity of such obligation, and the customer shall not raise any objection to such designation.
2. In cases where a set-off is performed pursuant to Article 13, if the customer owes other obligations to the Bank in addition to the obligations under this Agreement, the customer may, by giving prior written notice to the Bank, designate which obligation should be set off. If the customer does not designate which debt should be set off, the Bank may make the designation, and the customer shall not raise any objection to such designation.
3. If the Bank deems that the designation by the customer referred to in the immediately preceding paragraph may have adverse effect on the preservation of claims, the Bank shall raise an objection to such designation without delay and may designate which obligation should be set off.
4. The customer's obligations to be set off based on the Bank's designation shall be deemed to have become due and payable.

Article 15 (Disclaimer)

1. If any electronic contract data for certifying this Agreement based on electronic means is lost or damaged due to any disaster, calamity or war, or due to failure of terminals or computers arising regardless of reasonable security measures taken by the Bank in operating its systems, records such as the Bank's books and slips shall be treated as the official records. If requested by the Bank, the customer shall immediately submit a substitute certificate, etc.
2. If there is any delay in or failure of transactions due to, among others, failure of ATMs, telecommunication circuits or computers, etc. caused by unavoidable reasons, any disaster, calamity or war, or measures taken by a court or other public bodies concerned, the Bank will not be liable for any damage arising therefrom.

Article 16 (Cost Burden)

The customer shall bear the costs necessary for the Bank's exercise or preservation of rights in connection with the Transactions.

Article 17 (Report and Investigation)

1. If the Bank requests the customer to provide information or report on matters as deemed to be necessary for the preservation of claims, the customer shall immediately satisfy such request.
2. If there occurs any material change regarding a customer's credit status or there is a possibility of such occurrence, the customer shall immediately report such matter to the Bank even if no request has been made by the Bank.

Article 18 (Outsourcing of Claims Management/Collection Operations)

The Bank may outsource operations for the management and collection of claims under this Agreement to any claims management/collection company that has acquired a business license from the Minister of Justice as required under the Act on Special Measures concerning Business of Management and Collection of Claims.

Article 19 (Assignment of Claims)

1. The Bank may assign any of its claims against the customer under this Agreement to another financial institution, etc.
2. The customer may not assign his/her contractual position under this Agreement or his/her rights or obligations towards the Bank to a third party.

Article 20 (Governing Law and Jurisdiction)

1. These Terms and Conditions shall be governed by the laws of Japan.
2. The Tokyo District Court shall have exclusive jurisdiction over any litigation concerning these Terms and Conditions.

Article 21 (Mutatis Mutandis Application of Other Terms and Conditions)

Matters not set forth in these Terms and Conditions shall be subject to other terms and conditions, rules and regulations, etc. of the Bank.

Article 22 (Revision to Terms and Conditions)

1. The provisions of these Terms and Conditions and other conditions may be revised by posting the revision on the Bank's website or announcing it by any other appropriate method if there is any change in the financial conditions or any other due cause.
2. The revision referred to in the preceding paragraph shall apply from the date of commencement of application determined at the time of its announcement.

(Revised on March 27, 2024)

* The above is an English translation of the Japanese version, and has been prepared merely for the customers' convenience. If there is any inconsistency between the two, the Japanese version shall

prevail.